

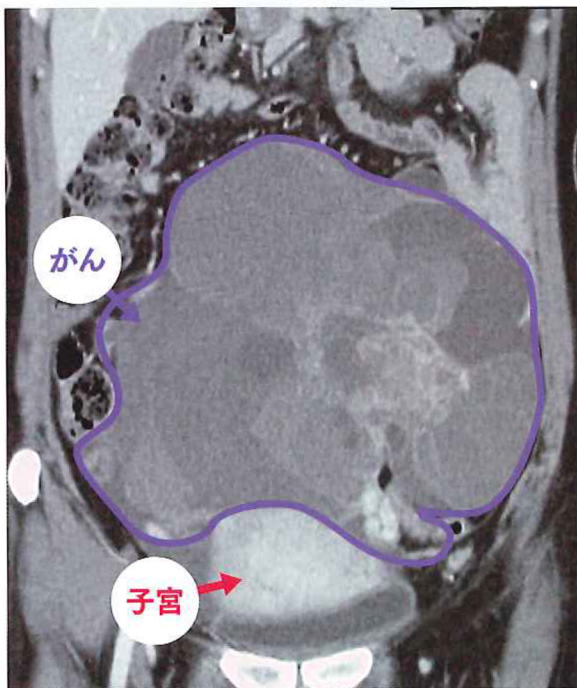
# 五葉松の粒は女性のがんに有効で 末期の卵巣・子宮体がんでも 免疫力が向上した

高橋弘憲 太陽クリニック院長

**五葉松の粒を飲んだら  
末期のがんでも食欲が  
戻り家事ができるほど  
体調が劇的に回復した**

血液学を専門にしている私の  
クリニックには、多くのがん患  
者さんが来院されます。  
私の独自に行っている手法に、

**五葉松の粒を飲んで  
末期の子宮体がんの手術が  
可能になったBさんの例**



手術が不可能といわれるほど大きくなったBさんの子宮体がん。五葉松の粒を飲むことで、がんを摘出することができた

「新鮮血観察」があります。こ  
れは、採血した患者さんの白血  
球や赤血球のようすを特殊な機  
器で観察する方法です。血液の  
状態から病気を引き起こしてい  
る原因を分析し、患者さんの治  
療に生かしています。

「新鮮血観察」は、患者さんも  
血液の状態を見ることができ

ため、大変わかりやすいのが特  
徴です。

そのような個性的ともいえる  
治療を行っている私は、植物の  
中でも特に個性的な存在である  
「五葉松」に、一〇年ほど前か  
ら注目しています。

五葉松に含まれる独自の成分  
である「リグニン配糖体」に免  
疫力向上作用や抗がん作用、抗  
ウイルス作用があることは、こ  
れまで多くの大学の研究によっ  
て明らかになっています。

強い生命力を象徴する五葉松  
の松笠（松ぼっくり）はとても  
大きく、笠の中には一五〇個前  
後の種子が入っています。種子  
の「殻」にはリグニン配糖体が、  
殻の中にある「実」には、ピノ  
レン酸という血液の浄化に役立  
つ脂肪酸が豊富に含まれていま  
す。殻と実に含まれる二つの有



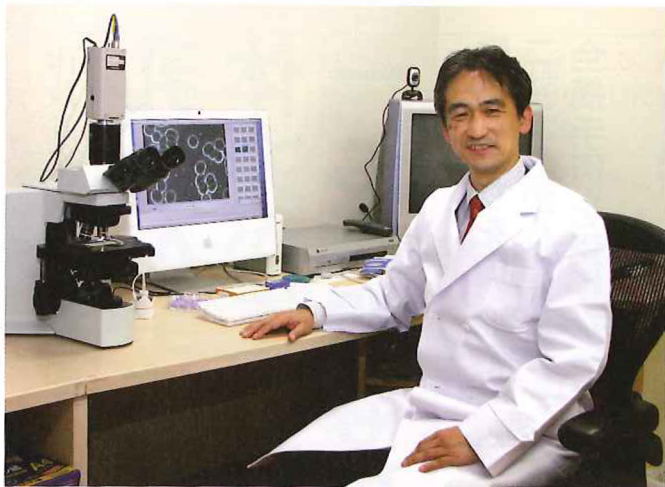
五葉松の種子の殻に含まれるリグニン配糖体には抗がん作用があることが確かめられている

効成分を凝縮したのが、五葉松  
の粒です。

五葉松が持つ抗がん力につい  
ては、臨床医としての立場から  
も実感を持っています。クリニ  
ックに来院されたがんの患者さ  
んのうち、五葉松の粒を飲むこ  
とで印象的な改善が見られた、  
女性のがん患者さんの例をご紹  
介しましょう。

● **末期の卵巣がんの治療効果が  
高まり、体調が回復したAさ  
ん（七十代）**

Aさんはいまから五年前に末  
期の卵巣がんが見つかりました。  
大腸への転移も確認されたAさ  
んは余命わずかと診断され、抗



血液学が専門の高橋医師は、「新鮮血観察」という独自の手法を用いて患者さんの診察に生かしている

がん剤による治療を受けていました。

もともと旧知の仲だったAさんに、私は五葉松の粒をすすめました。

五葉松の粒を毎日九粒ずつ飲みはじめたAさんは、げっそりとやつれていた顔が、ふっくらしてくるなど、明らかに体調の改善が見られるようになりました。その後、食欲が回復したAさんは体を動かすのがらくになり、家事ができるようになったと、とても喜んでいました。

冬になるとしょっちゅう引いていたカゼも、五葉松の粒を飲

んでからは引かないようになるなど、免疫力の向上を実感しているそうです。

### 手術不可能といわれた巨大な子宮体がんが五葉松の粒を飲んだら手術を受けられた

●手術が不可能といわれた末期の子宮体がんが手術で摘出できたBさん（四十代）

若いころに子宮内膜症を患っていたというBさんは、不正出血やウミが混じったおりものが頻繁に出るようになって婦人科を受診。診察の結果、

末期の子宮体がんとなりました。Aさんと同様にBさんのがんも深刻な状態で、大腸や周辺のリンパ節に転移し、手術は不可能といわれていました。

ほかの病院で撮影した子宮の画像を持って来られたBさんのがんは、ハンドボールほどもある、非常に大きなものでした。がんの摘出は明らかに不可能な

状態で、余命はわずかと考えられました。

Bさんはほかの病院で抗がん剤による治療を受けることが決まっていました。私はBさんの治療効果を高めるため、免疫力の強化を提案。五葉松の粒を飲むことをすすめました。

五葉松の粒を一日五粒ずつ飲みはじめたBさんは、抗がん剤による治療を受けても副作用が軽くすんだと、とても喜んでいました。

何よりも驚いたのは、子宮体がんが巨大なだけでなく、周囲に浸潤して手術不可能といわれていた状態から、手術が可能になって元気を取り戻したことです。

その後、Bさんは転移したがんが取り切れなかったことや、家庭の事情による過剰なストレスによって、手術から三年後に亡くなられました。それでも、余命わずかと思われたBさんが三年以上も元気で過ごすことができたのは、五葉松の粒によって免疫力が向上したからと考えられています。

AさんやBさんのように、五葉松の粒を飲んで女性特有のが

んに一定の効果が見られた患者さんは、ほかにも多くいらっしゃいます。

五葉松の粒を飲むときは、できればカプセルを噛みつぶして、中身のエキスを口やのどに行き渡るようにして飲むと、口からのウイルス感染を防ぐことが期待できます。ただし、五葉松の粒の味や食感に抵抗を感じたときは、粒ごと飲んでもかまいません。

私自身も一〇年ほど前から、五葉松の粒を毎日飲みつづけています。クリニックを訪れるおおよしの患者さんの診察で、多忙な毎日を送っています。五葉松の粒を飲みはじめてから一度も病気をしたことはなく、体調をくずしたことはありません。



たかはし・ひろのり

1958年、宮崎県生まれ。1983年、自治医科大学卒業後、県立病院や僻地勤務などを経て、自治医科大学血液学教室、宮崎県立延岡病院に勤務。2001年、宮崎県延岡市に太陽クリニックを開院。幅広い臨床経験と「新鮮血観察」にもとづく独自の医療活動を展開。内科専門医、血液専門医。主な著書に『カラー版・血液が語る真実』（論創社）、『「強運なからだ」をつくる生き方』（総合合法令出版）など。